

試聴会・訪問記掲載

河口無線ゴールデンウイークオーディオ三昧報告(2018.5.1)

河口無線では、ゴールデンウイーク、お盆休み、年末年始の休日などに合わせてオーディオ三昧という催しを行っています。今回もゴールデンウイークに合わせて開催されていましたのでCDを持参して聴いてきました。

場所：河口無線 3F ハイファイディリティ試聴室

月日：4月29日(日)～5月6日(日)

時間：PM1：00～PM5：00

<使用機材>

試聴対象は以下の3システムです。

【第一システム】



クアドラル スピーカーシステム TITAN-9 (タイタン-9) ¥3,780,000 (ペア)



ヴィオラ プリアンプ カデンツァ ¥2,700,00



ヴィオラ パワーアンプ シンフォニー ¥3,348,000



エソテリック SACD プレーヤー K-05X ¥626,400



タスカム ワードクロックジェネレーター (0.01PPM) CG-1000 ¥162,000



リン ネットワークオーディオプレーヤー AKURATE-DS-K ¥972,000

【第二システム】



B&W スピーカーシステム 802D3 ¥3,672,000 (ペア)



LUXMAN SACDプレーヤー D-08u ¥1,188,000



ラックスマン プリアンプ C-900u ¥1,188,000



ラックスマン パワーアンプ M-900u ¥1,188,000

【第三システム】



JBL ホーン型スピーカー Model-4367WX ¥1,555,200 (ペア)



マークレビンソン ステレオパワーアンプ No534 ¥2,322,000



マークレビンソン プリアンプ No523 ¥1,890,000



マークレビンソン デジタルオーディオプレーヤー No519 ¥2,322,000

<使用状況>

当日のセッティング状況は次の写真のとおりです。



【第一システム】



【第二システム】



【第三システム】

<試聴結果>

【第二システム】と【第三システム】はお馴染みの組み合わせで、【第二システム】は当日カートリッジの試聴で使い、【第三システム】は、つい先日試聴会で聴いて、[河口無線ハイフィディリティ試聴会報告\(2018.4.28\)](#)で報告したものです。【第一システム】

のクアドラルのスピーカーTITAN-9 (タイタン-9) は、今回初めて展示されたものですので、持参したCDはこれで聴くことにしました。

バッハの無伴奏ソナタとチェンバロ曲を聴きましたが、非常に透明度の高い音がしていました。これらの曲の演奏家はともに昨年と今年の演奏会で聴いたものですので、生演奏の雰囲気はどこまで再現されるかに興味を持っていましたが、やはり昨今のハイエンド機の音で、良い音ではありますが、少しばかりクールに過ぎるように感じました。このような最上のシステムにとって、ないものねだりということになりますが、最近のハイエンドの方向ということで理解できます。

以上